

新たな時代を拓く大学図書館の意義と役割

— 知の探究・創造・構築の拠点として —

京都教育大学長 位藤紀美子

本学の長年の夢であり課題であった附属図書館の増築・改修が、多くのかたがたのご尽力により、ようやく認められ予算を付けていただき、今春竣工しました。新たに蘇ったその堂々とした姿に、京都教育大学のこれまでの歴史と伝統を受け継ぎ、未来へ大きく発展してほしいという願いを託したく思います。

本学附属図書館は、1949年（昭和24）、新制国立京都学芸大学発足と同時に設置され、1957年（昭和32）大学とともに藤森キャンパスに移転してきたときは、図書館は旧兵舎の一部を使用した仮設的なものだったそうです。1965年（昭和40）、現在の場所に、鉄筋コンクリート（2階建）で新築され、その後、1977年（昭和52）その一部模様替えとともに新館（2階建）開架閲覧室が増築されました。それ以降、蔵書や利用者の増大や図書館機能の多様化もあり、狭隘や不便、また耐震性の問題が生じてきていました。

2007年（平成19）、教職大学院設置に関わる訪問調査があり、図書館長であった私は、委員のかたがたから、本学図書館について厳しい指摘を受けました。一つは、二棟の建物で、2階部分が繋がってなく階段しかないこと（体の不自由な人は利用できない）、もう一つは、小学校教員養成をしていながら、児童書（文学を含む）が少なすぎる。そして、今後、教育大学の図書館として、地域の学校教員への専門書（とくに教育関係）の貸出等のサービスを考えてほしいとの要望もありました。

同時期、国立大学図書館協議会で、お茶の水女子大学の図書館長羽入佐和子先生（現学長）から、全国に先駆けて、ラーニングコモンズを設置しキャリアカフェを併設した

図書館機能の新たな導入のご発表があり、衝撃を受けるとともに、本学の状況を顧みずにはおれませんでした。

大学図書館が、教育研究や地域貢献の活動を支える学術情報の基盤であることに、基本として変わりはないものの、新たな多様な機能をどのように発揮していくかは、これからの運用と活用のしかたにかかってくると考えられます。電子化や情報ネットワークが進む社会の動きの中、大学図書館は、利用者が獲得するための知の宝庫であること以上に、知を探究・創造・構築する場やその支援の場になることが求められています。特に、学生が自発的な思考や議論を通して能動的な学びを行うための契機づくりや支援のありかたが大事です。同時に、学生の皆さんにも、新しい図書館を大いに活用し、新たな学びの楽しさを味わい一層充実した学びの場になるよう、いろいろなアイデアや意見を出していただきたいと願っています。学生や教職員をはじめ、地域のかたがたにも、これまで以上に、親しみ活用していただけることを、本学図書館の新たな出立に際し、祈念いたします。



新しくできた
ラーニング
コモンズの様子

新しい図書館が発足します。

もう建って半年になるでしょう？そう思われるかもしれませんが。たしかに建物は3月にできあがりしました。しかし内部はまだ完成にはほど遠い状態でした。整備を進め、教育・研究を支援する新たな施設として、ようやく本格的に始動します。

大学図書館は、さまざまな学術情報が日々集まり、高速で処理されて出ていく交叉点、とでもいうべき場所です。かび臭い文献をひたすら溜めこんでいる倉庫、といった印象をお持ちの人には、意外かもしれません。

古代アレクサンドリアの図書館はパピルスの卷子本を50万本も集め、その後も各地に巨大な蔵書数を誇る図書館ができました。しかし、一館ごとの収集には当然、限りがあります。19世紀末には、早くもそのことが悟られ、図書館間の貸借や連携が始まりました。

現在ではインターネットで世界の図書館がつながり、本学の附属図書館もそのネットワークのなかで機能しています。全国の図書館の蔵書を検索し、貸してもらふことも、コピーを送ってもらふこともできます。国内にない論文の複写は、教員が依頼すれば、大英図書館から届きます。

こうした環境のなか、蔵書数の多さよりも、むしろその大学

にいる人たちが必要とする資料をきちんと集め、それを使いやすいかたちで提供できることが、求められるようになりました。

さらに最近では、電子書籍や電子ジャーナル、ウェブ上のアーカイブなどが、学術情報のありようを大きく変えようとしています。映像資料や音声資料もたいせつです。もはや図書館は、紙に印刷されたものを扱うだけでは済まなくなりました。

いままでの建物は、こうした必要に応えられないものでした。なにしろ北館が建ったのが昭和40年、12年後の南館増設から数えても36年を経っていました。床面積は圧倒的に不足し、資料は書庫にほぼ死蔵され、ITを用いた学習環境も整えられませんでした。古い革囊には新しい葡萄酒は入れられません。

増改修された図書館には、ラーニング・コモンズを設けました。ITと文献を併せて利用し、仲間と議論できる、新しいタイプの空間です。子どもたちに読ませたい本を並べた児童書コーナーもあります。西館3・4階の書庫には電動で移動する書架が並び、自由に出入りして、気軽に資料を手にとれます。

さあ、新図書館がみなさんを待っています。新しき葡萄酒を新しき革囊に入れました。どうぞ味わいにいらしてください。

京教図書館の好きなところ見っけ

発達障害教育専攻3回生 松村あすみ

冬のころから少しずつリニューアルオープンしていた図書館も、ついに西館の工事が終わり全館リニューアル完了とのことで、また図書館の新しい一面を見られるのかとワクワクしています。以前の図書館のときから資料を借りたり、テスト勉強のために利用したりお世話になっていましたが、新しくなってからは明るくて気持ちがよく、前よりも足しげく通っている気がします。特に使いやすくてうれしいのが現在の機の配置です。電車の中でよく新聞を広げている人がいますが、私はあの状態でうまく読めません。今は新聞コーナーと机が近く、一人ひとりの机という色が強くなったので落ち着いて新聞を読むことができます。京教の図書館には全国紙を始め、英字新聞、小学生新聞も置いてあり、そのときに知りたい情報によって種類を選択できます。年々新聞を読む学生が減っていると嘆いている先生がいらっしゃいますが、新しくなった図書館を探検しがてらゆっくり新聞を読むのもおすすめです。

もう1つ新しくなった図書館で気に入っているのが絵本のコーナーです。以前は通路にあったため座り込んで眺めるのは抵抗がありましたが、今は気にせず面白そうな絵本を探ることができます。京教図書館にこんなに絵本があったのかと驚きましたが、新刊コーナーにも絵本が時々置いてあり、増えていってほしいようです。気に入っているのが奥のスペース。読み聞かせのための場所としての活用を考えていると聞いたので実現したらいいなと思っています。

空も高くなって読書の秋にも入ります。次はこれを読んでいる皆様のお気に入り、新しい図書館で見つけるのはいかがでしょうか。



建物の老朽化、書庫の狭隘化、
あらゆる所に書架を増設…
図書館の増築は積年の夢でした

2012年7月、まずは学生課のある建物の上
に2~4階を建てる工事が始まりました。



移転準備のため、少しずつ縮小開館が始まります。
9月、書庫・全集室の閉鎖、資料の箱詰め
10月、北館の閉鎖(事務室も半分に)
北館の一部資料(雑誌・新書など)は南館に移動
させていました。

場所がないので、
前後2列に並べ
られた新書 →



...

カメラの隅から隅までダンボールが積まれました。もちろん箱の中は書庫の本がぎっしり。現場を見た方はみなさん、絶句。すごいですねえ・・・と。私は舞台の床が抜けるんじゃないかとドキドキ。押し寄せるダンボールのスゴさをみなさんにも味わってもらう機会を設ければよかった(笑) (米谷)

「打ち合わせの日々…」
新しい図書館の間取りから、窓の形状、床の色、中に置く机や椅子…。決めることは山ほどあります。
図書館をどんな風に使ってもらいたいのか、どうすれば便利か、を考えながら、何回も打ち合わせを重ねていきました。

11月、開架資料や事務室の移転のため
休館しました。ついに旧館の全面改修工
事スタート！

南館1階
閲覧室 →



今明かされる
カメラ(講堂)
の内部！

箱詰め図書館資料を詰め込んだ講堂の光景は圧巻の一言でした。写真で伝わるというのですが… (金森)

12月~2013年3月は、西館2
階で仮開館していました。

新築の床
を傷つけないよう、
青いシートを敷いて
います→



仮開館中は西館2階だけが閲覧室でした。最小限の資料しか置けなかったけど、全部入ったので、ほっとしました。(山本)

IPC 端末と視聴覚
資料を使える分室
も設置されました。

2013年3月、建物の工事が終了し、
新しい図書館に資料を配置するた
めに再度休館しました。

書架を組み
立てている
途中 →



そして3月末からプレオープン！
きれいになった図書館を使ってもらって
いましたが、その裏で
新しい図書館への
準備は着々と進めら
れていたのです…。



そしてついに…!!

図書館が新しくないました!!

全館リニューアルオープン編

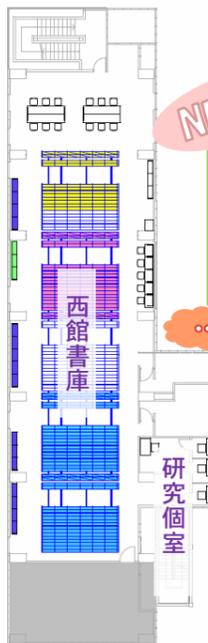
平成 24 年度の増改修工事、平成 25 年度の電動集密書架工事を経て、ついに全館リニューアルオープンいたしました！
床面積にして 2660 m²から 4450 m²へ、なんと約 67%増です。資料の収容可能冊数も増えましたが、それだけではありません。本が並んでいて静かに勉強するだけじゃない、新しい図書館の見どころをご紹介します！

図書館員のつぶやき...

図書館員が、オススメの場所や新しい図書館に寄せる思いをつぶやきました！

NEW!

西館3・4階オープン!



NEW!

じっくり集中できます

西館 3 階に 1 人用の研究個室ができました！
※利用申込が必要です。

周囲を気にすることなく、一人で勉強に集中したい方は西館 3 階研究個室があります。(榎本)

NEW!

絵本を選ぶのが楽しくなる!

子どもと一緒に選んで、読んで、わかりあう。そんな児童書コーナーに生まれ変わります。

NEW!

圧巻の 2 フロア!

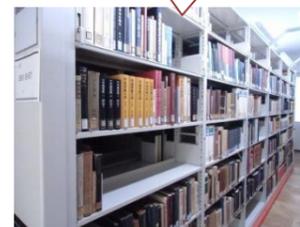
西館 3・4 階には電動集密書架が設置されました。ボタンを押して必要な書架の通路を開けるため、普通の書架よりたくさん収容することができます。



奥までずらり!



必要な所をボタンで開けよう



中に入ると本がたくさん!

※使用時は掲示の説明をよく読み、安全確認を行ってから運転してください。

悲願の増築で、西館 3 階、4 階には、本学初!の電動集密書架を導入しました。収容力バツグンなんですけど…。実際、本を入れてみたらなんだか結構すく一杯になりそうです(涙) (米谷)

北館 1 階の企画展示室では、教科書展等様々な催し物をします。観に来てください。(榎本)

晴れた日の中庭は最高のくつろぎスペースです! (金森)

NEW!

図書館にアートな空間?

1 階には企画展示室があり、図書資料や美術作品の展示、研究発表等を随時開催しています。

— 麦寮展 ~10 月 13 日。詳しくは p.7。

NEW!

飲食 OK、できました!

リフレッシュラウンジと中庭は飲食 OK です(図書館ゲート外)。

また、1 階渡り廊下のソファのみですが、ふた付きの飲み物を飲めるエリアも設けました(食べ物不可)。

NEW!

勉強するって、こんなに楽しい!

ラーニングcommonsとは、「学びを共有する」場所。グループで同じ課題に取り組むときや、意見交換しながら考えたいときなど、自分たちで考え、発展させる「主体的な学び」を応援する空間です。



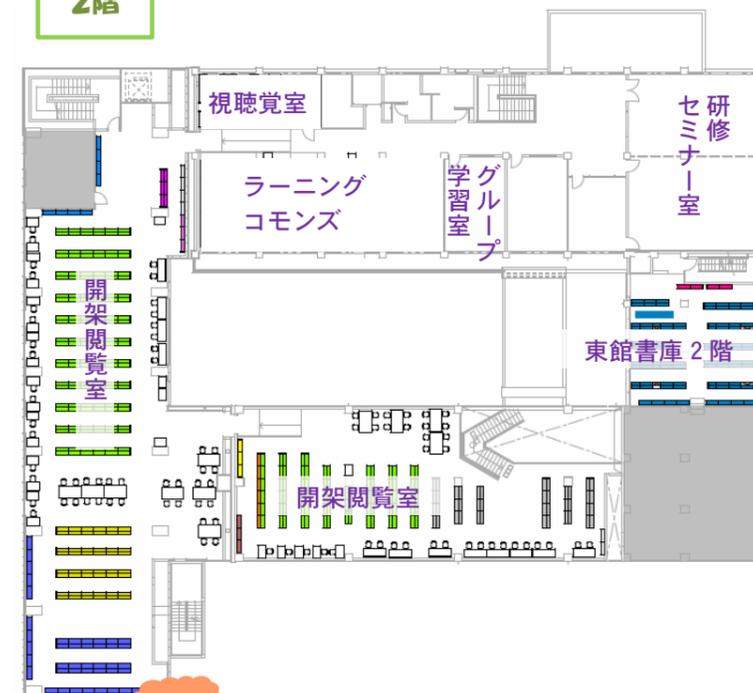
台形の机を組み合わせているような形にしています。人数に合わせて自由自在!



パソコンは壁際に 5 台、円形のテーブルに 10 台。気分に合わせて席を変えてみていいかも♪

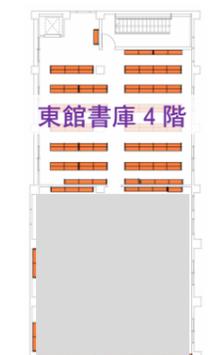
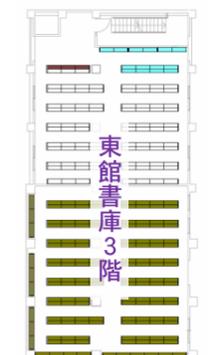
念願の口の字のフロアにはならなかったけど、開架閲覧室のほとんどが集まったメインフロアと呼べるものができました。(山本)

2階



『あの書棚に(あの)お気に入りの本がある……。』何度も同じ本を借りたり、調べ物をしたり、窓際の座席で本を眺めたり、ゆっくりした時間を過ごせる愛着のある旧図書館でした。新しい図書館でも、そんな風楽しめたらなあ……。と思っています。(清水)

東館3・4階



まだまだあります

図書館員のつづやき…

増改修工事中の思い出「あの頃は…」

事務室の工事が始まって部屋が半分になった時の寒さが思い出されます。西館の仮事務室に移った時は本当にホッとしました。（横山）

壁をうがつドリルの音をBGM代わりに、暑さ寒さと戦いつつ仕事していました。（中野）



中庭にあった彫刻は、掘り出すために重機が必要でびっくり。台座の地面に埋まっていた部分(台座の半分)が切られて、現カウンタ後ろの小さい方の中庭に移動になりました。（山本）

改修工事中は震動で天井から粉(?)が振ってくる中、騒音に悩まされつつ貸出や返却を行っていた頃が、今となっては懐かしい思い出……。 (中村)

北館改修工事の準備の様子。当時は北館1階が事務室で、真上の工事の音がよく響きました(笑)

ここがオススメ! 「眺めがいいんです!」

西館の上階からの眺めは格別です♪。西の窓からは京セラのビルのあたりまで見渡せます。階段室からは京都タワーも見えますよ。(米谷)

西館2Fの中庭側の席は、目の前一面がガラス窓なので開放的な気分になります。お昼以降は陽射しもやわらかく、オススメです◎ (中村)

西館4階の階段室からの眺めはすばらしいですよ。(榎本)



西館の階段室から、京都タワーが見えます! 巡回で通るたびに、ああ京都に住んでいて良かったって思います。(吉田)

仮事務室としていた西館3Fの西の窓から見える山や夕陽が仕事上の癒やしでした。(中野)

西館からの眺望を押す声が多く寄せられました。ぜひ階段を使って上がってみて! (写真は階段室4階からの眺めです)

こんなところにも、注目!

図書館発電中!

大学のメインストリートに面した西館の、外壁にある黒いパネルが何か知っていますか? あれは、太陽光発電パネルなのです。実は屋上にも設置されているんですよ。

そのほか、館内の照明は全体的に照度を落として、卓上照明も含めたすべての照明をLEDにしていますし、エアカーテン機能や断熱性ブラインドを駆使して空調の効率化をはかるようになってきました。

エコロジー

バリアフリー

設備が整ってきました!

今まで図書館にはエレベーターがありませんでしたが、西館について1台設置されました。これで、西館を通って北館・南館の2階にも行き来ができるようになります。また、北館2階には多目的トイレも設置されています。多くの人に図書館を快適に過ごしてもらえるようになってきました。

図書館ツアーのご案内

開催期間: 10月7日(月)～10月18日(金)
所要時間: 15分程度 (各回のスケジュールは下表参照)
集合場所: 図書館西館3階 閲覧席フロア

電動集密書架を
動かしてみよう!



日付	7日	8日	9日	10日	11日	15日	16日	17日	18日
曜日	月	火	水	木	金	火	水	木	金
時間割	10:25	10:25	10:25	10:25	10:25	10:25	10:25	10:25	10:25
	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10		12:10	12:10
	14:30	14:30	13:00	14:30	14:30	14:30		14:30	14:30
	16:15	16:15		16:15	16:15	16:15		16:15	16:15
	17:45			17:45		17:45			17:45

ラーニングcommonsや
研究個室もご案内!

新しい図書館、始まります

建物が新しくなっただけで終わるわけではありません。図書館はこれからも、利用者の皆さまにとって、よりよいサービスを考え続けていきます。その一端として、学科等と協力して行う新しい取り組みをご紹介します。

★読み聞かせプロジェクト

幼児教育科の教育実践プロジェクトの一環として、図書館の児童書コーナーを使った読み聞かせ会が行われます。

[開催予定]2013年10月～2014年3月 毎月第3月曜日

今月は10月21日(月) 15:00～15:20に開催されます。

企画展のお知らせ

「一麦寮 ^{いちばくりょう} 色とかたち展 一素材がうたうー」

期間: 平成25年10月1日(火)～31日(木)

※6日(日)、14日(火)、20日(日)、27日(日)は休館

場所: 附属図書館北館1階 企画展示室

入場無料、どなたでもご覧いただけます。

知的障害者更生施設「^{いちばくりょう}一麦寮」の寮生による、絵画および立体作品を展示した美術展です。寮生の方々の、生き生きとした表現をぜひお楽しみください。



主催: 京都教育大学美術科 同・発達障害学科 同・まなびの森ミュージアム

図書館からのお知らせ

EBSCOhost 講習会

開催日時: 10月16日(水) 12:30-13:20 (50分間)

集合場所: 図書館北館2階ラーニングcommons

海外論文データベース・EBSCOhost の講習会を、EBSCO 社から講師を招いて実施します。研究のために海外論文を読む先生方、必聴です！初めて聞く、使ったことがない、という方でも大歓迎です。外部講師はめったにない機会ですので、ぜひご参加を！もちろん学生さんも、どんどんご参加ください。 所属・氏名を明記の上、メール申込 → library@kyokyo-u.ac.jp

論文検索・収集法講座

開催期間: 10月28日(月)~11月1日(金)、11月11日(月)~11月15日(金)

所要時間: 30分程度 (館内の雑誌を探しに行く実習オプション付きだと60分)

集合場所: 図書館1階カウンター (職員に声をかけてください)

今期も、国内論文編、海外論文編、文献管理編、の3講座を用意しています。

※スケジュールは館内の掲示・ホームページ等で後日ご案内します。

図書館リクエストウィーク

6~7月に募集した特別リクエスト図書の展示を行います。どんどん借りてください！

また、併せてリクエストウィーク第2回目の募集を行います。ぜひお申し込みください。

展示期間・第2回募集期間: 10月1日(火)~10月15日(火)

※募集要項については、館内の掲示・ホームページ等をご覧ください。

研修セミナー室の利用について

教育支援センターの増改修工事に伴い、一部の機能が図書館に移転するため、研修セミナー室2および研修セミナー室3は、9月中旬から翌年3月まで利用できません。研修セミナー室1-A、1-Bおよびグループ学習室は従来通り利用できます。

連載企画「私のすすめるこの1冊」「論のくちび理のむすび」はお休みしました。次号をお楽しみに！

休暇貸出の返却日は **10月3日(木)**です。忘れずにお返してください。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2013年10月							2013年11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

10月23日(水)はリニューアルオープン式典のため13:00-15:00休館

11月6日(水)は館内整理日のため休館

11月30日(土)は推薦入試のため休館

京教図書館 News

No.157 (2013年10月号)

発行日:平成25年10月1日

編集発行:京都教育大学附属図書館

問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp